２０２０年度第３四半期決算説明資料

2021年2月4日
日本テレビホールディングス株式会社

　本資料の内容には、将来に対する見通しが含まれています。
しかし、実際の業績は、様々な状況変化や要因により、これらの見通しと大きく異なる結果となり得ることがあり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。ご了承下さい。
　また、本資料の無断転載はお断りいたします。

２０２０年度３Ｑ決算について

主なグループ会社の状況

２０２０年度の見通しと今後の取り組み

視聴率状況と編成方針

２０２０年度３Ｑ決算のポイント

□減収減益

売上高は、日本テレビ放送網において、テレビ広告収入がスポット収入を中心に減収。また、スポーツクラブを運営するティップネスにおいては、休館等が響き、減収となった。Huluの会員増に伴うHJホールディングスの会費収入の増加などもあったが、グループ全体としては、減収となった。営業利益、経常利益は、減益。当期純利益は、投資有価証券売却益を計上したものの、ティップネスにおけるのれん等の減損損失もあり、減益となった。

□通期業績予想・配当予想

通期業績予想は、下半期からのスポット収入の上振れや、コストコントロールの進捗を受け、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも上方修正。

配当金は、年間３５円（中間１０円、期末２５円）を維持。

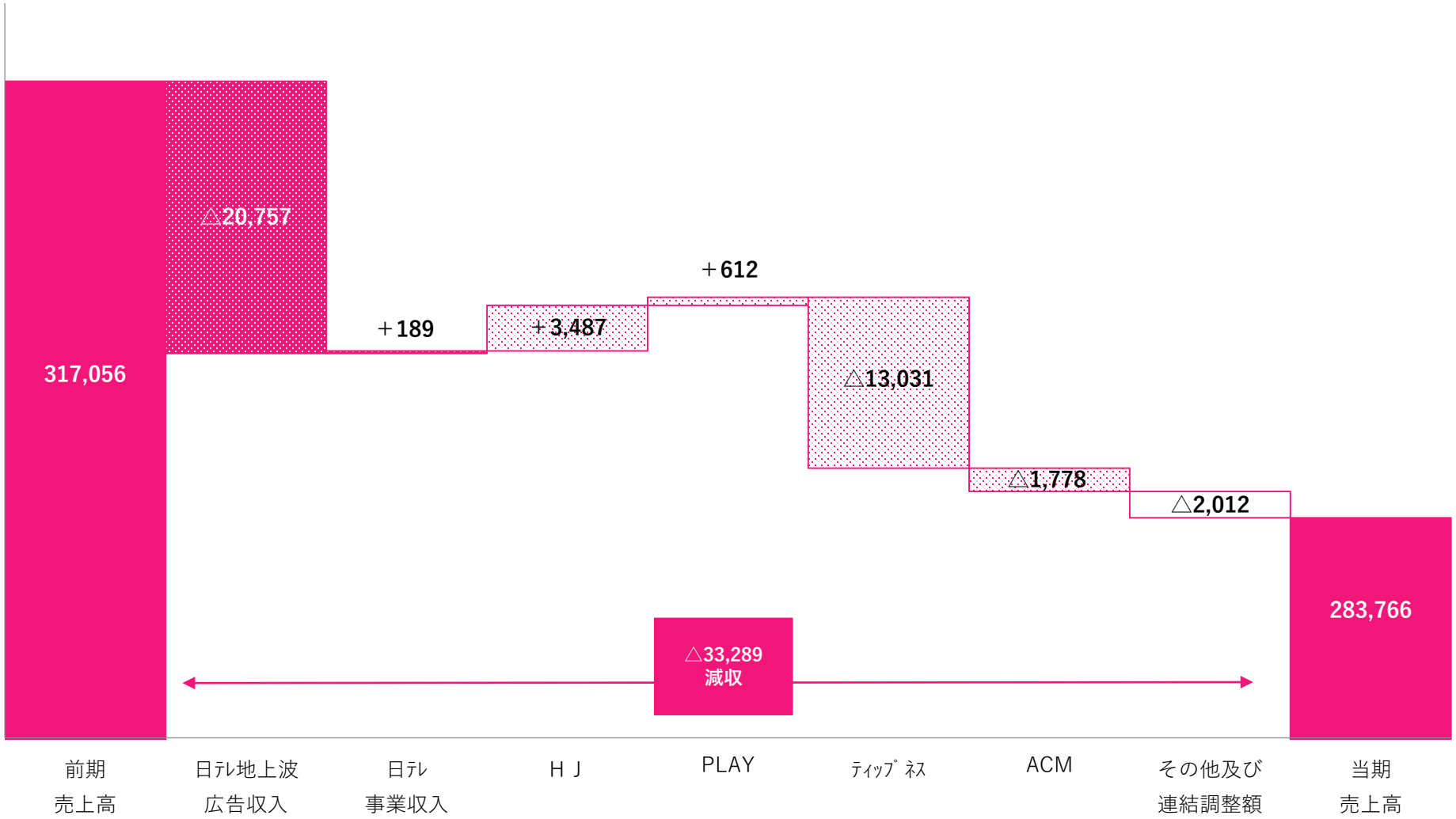
2020年度第3四半期 連結決算概況

（単位：百万円）

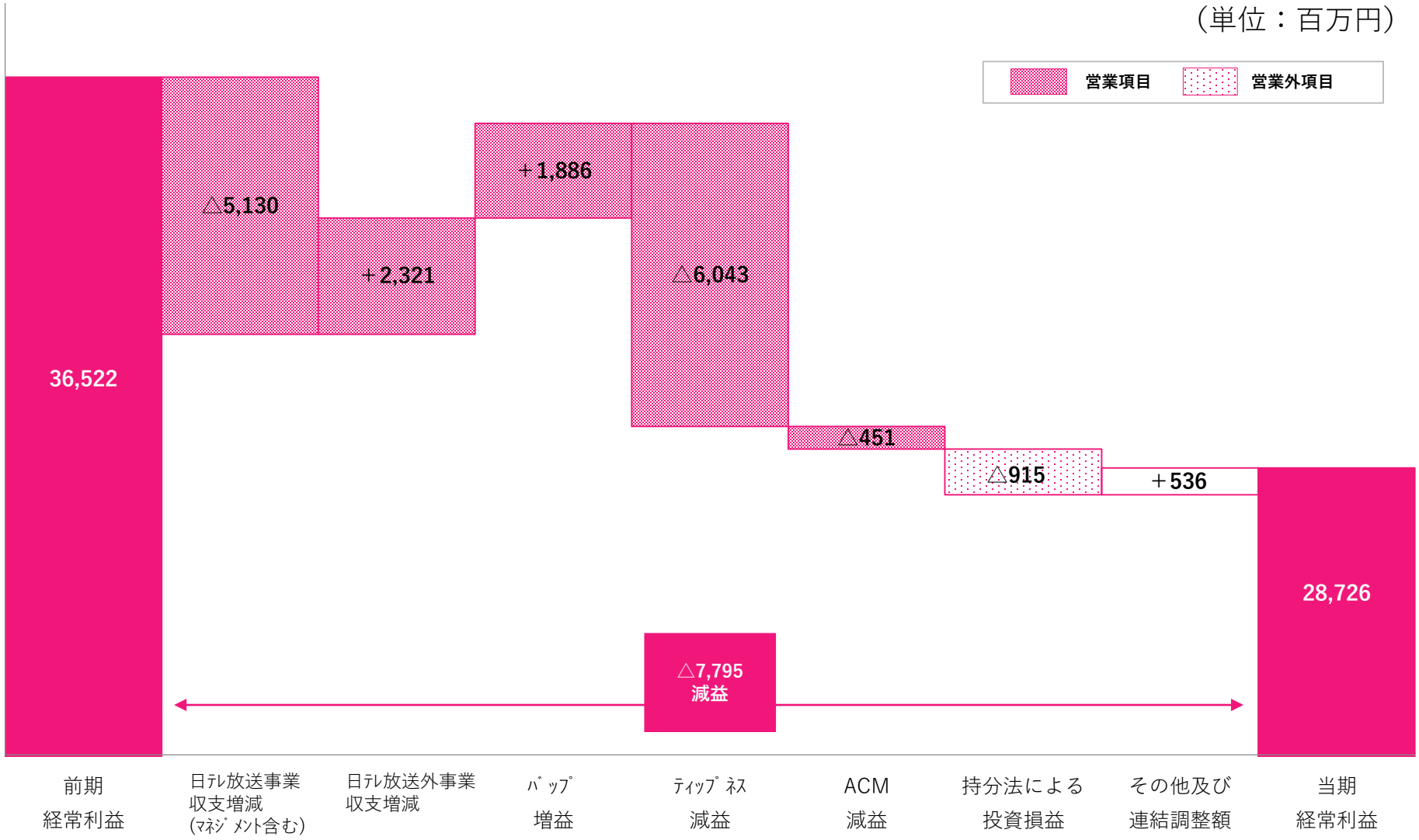
	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	増減率 （%）
売上高	317,056	**283,766**	△10.5
営業利益	30,899	**24,237**	△21.6
経常利益	36,522	**28,726**	△21.3
親会社株主に 帰属する四半期純利益	24,139	**16,813**	△30.3

売上高の前年同期増減内容

（単位：百万円）

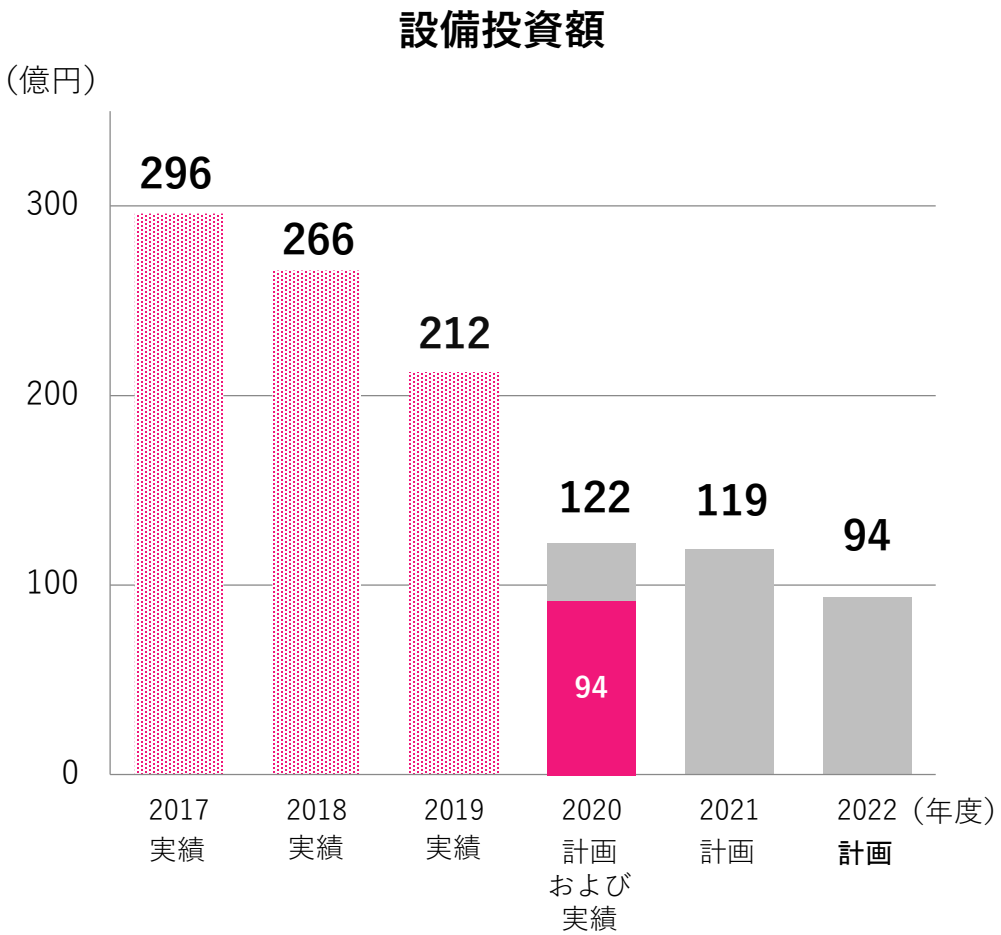


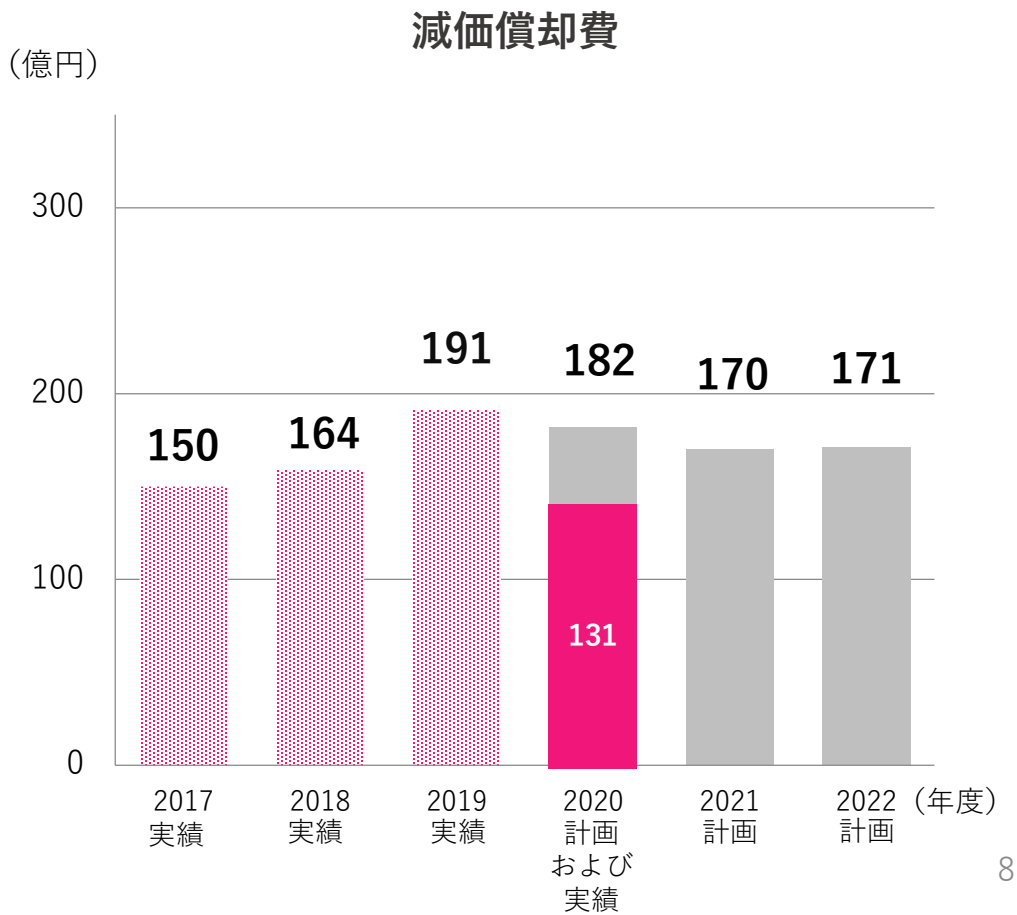
経常利益の前年同期増減



設備投資・減価償却費（連結）

2020年度第3四半期（単位：億円）	設備投資額	減価償却費
	94	131





２０２０年度３Ｑ決算について

主なグループ会社の状況

２０２０年度の見通しと今後の取り組み

視聴率状況と編成方針

日本テレビ放送網 決算概況

（単位：百万円）

	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	増減率 （%）
売上高	227,190	**206,854**	△9.0
営業利益	24,732	**21,960**	△11.2
経常利益	28,880	**25,278**	△12.5
四半期純利益	19,869	**37,067**	86.6

日本テレビ放送網 営業収入

（単位：百万円）

	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	増減率 （%）
放送収入	181,945	**161,188**	△11.4
番組販売収入	8,533	**8,579**	0.5
事業収入	35,183	**35,373**	0.5
不動産賃貸収入	1,528	**1,714**	12.2
合計	227,190	**206,854**	△9.0

日本テレビ放送網 放送収入

（単位：百万円）

	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	増減率 （%）
放送収入	181,945	**161,188**	△11.4
タイム	93,180	**89,233**	△4.2
スポット	88,765	**71,954**	△18.9

日本テレビ放送網 営業費用

（単位：百万円）

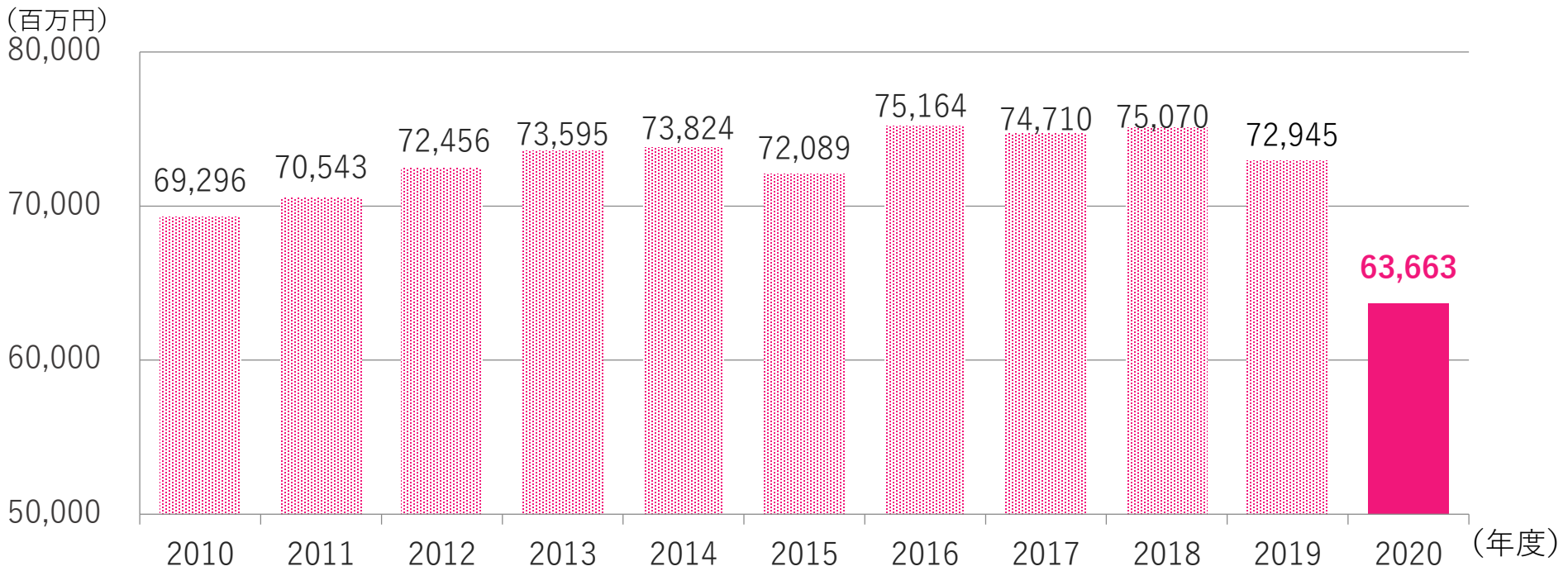
	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	増減率 （%）
番組制作費	72,945	63,663	△12.7
人件費	16,489	16,259	△1.4
減価償却費	9,046	8,274	△8.5
事業費	26,585	25,650	△3.5
その他	77,391	71,046	△8.1
合計	202,458	184,894	△8.7

日本テレビ放送網 番組制作費

（単位：百万円）

2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	増減率 （%）
72,945	**63,663**	△12.7

番組制作費（第3四半期）



日本テレビ放送網 事業収支

（単位：百万円）

		2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期
有料放送	収入	7,406	6,423
	費用	3,902	3,445
	収支	3,504	2,978
ライツ	収入	1,502	1,585
	費用	558	424
	収支	944	1,161
通販	収入	7,025	9,450
	費用	6,339	8,084
	収支	686	1,366
映画	収入	4,458	8,034
	費用	4,020	5,593
	収支	438	2,442

		2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期
イベント	収入	3,683	572
	費用	3,289	768
	収支	394	△195
海外ビジネス	収入	1,627	1,790
	費用	602	729
	収支	1,025	1,061
その他	収入	9,482	7,518
	費用	7,875	6,608
	収支	1,607	910
合計	収入	35,183	35,373
	費用	26,585	25,650
	収支	8,598	9,722

その他グループ会社の状況①

（単位：百万円）	BS日本	CS日本	日テレ・テクニカル・リソーシズ	日テレアックスオン	日テレイベンツ	日本テレビアート
売上高	11,252 (△1.8%)	3,407 (△5.2%)	6,890 (△15.9%)	15,205 (△6.5%)	862 (△66.7%)	4,668 (△23.3%)
営業利益又は損失（△）	1,346 (137.9%)	521 (△14.6%)	△237 (－)	707 (84.8%)	△378 (－)	△164 (－)
経常利益又は損失（△）	1,386 (134.3%)	527 (△15.0%)	△208 (－)	719 (81.9%)	△376 (－)	△154 (－)
四半期純利益又は損失（△）	959 (139.4%)	364 (△14.9%)	△209 (－)	457 (76.5%)	△376 (－)	△154 (－)

（単位：百万円）	日本テレビ音楽	バップ	ティップネス	日本テレビサービス	日本テレビワーク24	フォアキャスト・コミュニケーションズ
売上高	8,850 (△7.7%)	10,556 (7.4%)	14,812 (△46.8%)	2,207 (△21.6%)	3,203 (△2.5%)	2,278 (△3.9%)
営業利益又は損失（△）	1,582 (△2.1%)	1,218 (－)	△4,617 (－)	81 (△16.5%)	162 (△18.7%)	△13 (－)
経常利益又は損失（△）	1,609 (△2.9%)	1,330 (－)	△4,763 (－)	88 (△16.6%)	137 (△27.7%)	105 (△37.6%)
四半期純利益又は損失（△）	1,121 (△2.3%)	1,196 (－)	△12,609 (－)	49 (△16.7%)	145 (－)	103 (△24.5%)

注:　( )の数値は前期比増減率を表しています。前期もしくは当期損失計上の場合、増減率は「－」表記しています。

その他グループ会社の状況②

（単位：百万円）	日ﾃﾚIT ﾌﾟﾛﾃﾞｭｰｽ	営放 ﾌﾟﾛﾃﾞｭｰｽ	日ﾃﾚ７	ﾀﾂﾉｺﾌﾟﾛ	HJﾎｰﾙ ﾃﾞｨﾝｸﾞｽ	ACM	PLAY
売上高	2,605 (△11.4%)	1,448 (△9.7%)	2,722 (15.0%)	1,209 (△6.4%)	21,659 (19.3%)	1,170 (△60.4%)	4,313 (－)
営業利益 又は損失（△）	206 (△35.0%)	85 (△17.4%)	170 (129.0%)	54 (－)	882 (△9.0%)	△597 (－)	1,167 (－)
経常利益 又は損失（△）	207 (△34.9%)	75 (△19.9%)	173 (126.4%)	65 (－)	904 (△6.8%)	△574 (－)	1,166 (－)
四半期純利益 又は損失（△）	134 (△35.0%)	75 (△18.9%)	118 (132.6%)	45 (－)	897 (△8.7%)	△1,407 (－)	703 (－)

注：( )の数値は前期比増減率を表しています。前期もしくは当期損失計上の場合、増減率は「－」表記しています。
また、2019年7月に連結子会社化した(株)PLAYの増減率は「－」表記しています。

２０２０年度３Ｑ決算について

主なグループ会社の状況

２０２０年度の見通しと今後の取り組み

視聴率状況と編成方針

連結業績予想及び配当予想

連結業績予想

（単位：百万円）	2019年度実績	2020年度予想	増減率(%)
売上高	426,599	387,000	△9.3
営業利益	43,111	29,500	△31.6
経常利益	49,206	37,000	△24.8
親会社株主に帰属する当期純利益	30,555	20,000	△34.5

配当予想

（単位：円）	第２四半期末	期末	合計
2019年度（実績）	10	25	35
2020年度（予想）	10	25	35

２０２０年度３Ｑ決算について

主なグループ会社の状況

２０２０年度の見通しと今後の取り組み

視聴率状況と編成方針

2020年「10月クール」視聴率トピックス

Point 1

20年10月期 個人視聴率3冠！コアターゲット3冠！

- 2014年1月期から、28クール連続「個人3冠」
- 2013年7月期から、30クール連続「コアターゲット3冠」

Point 2

各時間帯・各ターゲットで高視聴率！

- ノンプライム・プラチナゾーンでも、個人1位・コアターゲット1位
- C・T・F1・F2・M1・M2（高齢層以外）で、圧倒的3冠
- 日本テレビ系全26地区中、23地区でクール3冠獲得

Point 3

2020年「年間」個人・コア視聴率3冠獲得！

- 2011年から、10年連続「個人3冠」
- 全日「個人4.6%」は、2003年以来17年ぶりの高視聴率
- 2013年から、8年連続「コアターゲット3冠」

2020年度 個人視聴率（途中経過）

2020/03/30(月)～2021/01/31(日)

	NTV	EX	TBS	TX	CX	PUT
全　　日	① **4.6**	② 4.2	③ 3.4	⑤ 1.6	④ 3.1	**23.5**
6時～24時	**+0.3**	+0.2	+0.3	+0.2	±0.0	**+1.2**
プライム	① **6.7**	② 6.3	③ 5.2	⑤ 3.4	④ 4.7	**36.1**
19時～23時	**▲0.1**	+0.1	±0.0	+0.3	±0.0	**+1.3**
ゴールデン	① **7.1**	② 6.1	③ 5.2	⑤ 3.9	④ 4.9	**38.3**
19時～22時	**±0.0**	▲0.1	▲0.1	+0.4	▲0.1	**+1.5**
ノンプライム	① **4.0**	② 3.6	③ 2.9	⑤ 1.0	④ 2.6	**19.8**
全日－プライム	**+0.4**	+0.2	+0.4	+0.1	±0.0	**+1.1**
プラチナ	① **3.6**	② 2.5	③ 2.1	⑤ 1.2	④ 1.9	**14.3**
23時～25時	**+0.2**	▲0.1	±0.0	±0.0	±0.0	**▲0.1**

左からデジタルチャンネル順／個人視聴率（関東地区）ビデオリサーチ調べ／下段は前年度との差・比較期間2019/04/01(月)～2020/02/02(日)

☑ 個人視聴率「3冠」は、2014年1月期から「28クール連続」

2020年度 コアターゲット視聴率（途中経過）

2020/03/30(月)～2021/01/31(日)

	NTV	EX	TBS	TX	CX	PUT
全　　日	① **4.1**	④ 1.9	③ 2.0	⑤ 0.7	② 2.4	**13.4**
6時～24時	**+0.3**	+0.2	+0.4	±0.0	▲0.1	**+0.8**
プライム	① **6.5**	④ 3.5	② 4.0	⑤ 1.8	② 4.0	**23.5**
19時～23時	**±0.0**	+0.3	+0.4	+0.1	▲0.1	**+1.0**
ゴールデン	① **6.8**	④ 3.3	③ 4.0	⑤ 2.0	② 4.1	**24.2**
19時～22時	**+0.2**	+0.2	+0.6	+0.2	▲0.1	**+1.4**
ノンプライム	① **3.5**	③ 1.4	③ 1.4	⑤ 0.4	② 2.0	**10.5**
全日－プライム	**+0.5**	+0.1	+0.3	±0.0	▲0.1	**+0.7**
プラチナ	① **3.7**	② 2.4	④ 1.7	⑤ 0.8	③ 2.0	**11.9**
23時～25時	**±0.0**	▲0.1	▲0.1	±0.0	±0.0	**▲0.7**

左からデジタルチャンネル順／コアターゲット視聴率（関東地区）ビデオリサーチ調べ／下段は前年度との差・比較期間2019/04/01(月)～2020/02/02(日)

- ☑ **コアターゲットは「男女13-49歳」を指す日本テレビオリジナル指標「クライアントニーズ」が高い、就業就学者にどれだけ支持されているかを示す**
- ☑ **2位以下を大きく離して3冠、3冠は2013年7月期から「30クール連続」**

2020年度（4月1週～12月5週） 視聴人数ランキング

	番　組		分数	局数	全国到達人数	全国平均視聴人数
1位	2021/01/03	第97回東京箱根間往復大学駅伝競走復路	388	30	5266.1万人	1988.3万人
2位	2021/01/02	第97回東京箱根間往復大学駅伝競走往路	375	30	4988.9万人	1807.6万人
3位	2020/04/05	DASHでイッテQ！行列のできるしゃべくり日テレ系人気番組No.1決定戦2020春	234	30	4834.0万人	1293.1万人
4位	2020/04/04	天才！志村どうぶつ園特別編	114	29	4326.4万人	2223.6万人
5位	2020/09/12	THE MUSIC DAY 2020 Part3	234	29	4326.4万人	1329.3万人
6位	2020/04/29	1億人の大質問!? 笑ってコラえて！3時間SP	174	29	4169.3万人	1462.3万人
7位	2020/10/04	DASHでイッテQ！行列のできるしゃべくり日テレ系人気番組No.1決定戦2020秋	234	30	4097.2万人	1036.4万人
8位	2020/12/31	ガキの使い！年越しSP 絶対に笑ってはいけない大貧民GoToラスベガス24時第1部	150	28	4061.1万人	1771.4万人
9位	2020/12/26	嵐にしやがれ・最終回	234	29	4012.8万人	1494.3万人
10位	2020/08/23	24時間テレビ43 愛は地球を救うPART5	259	31	4000.1万人	1039.3万人

2020/03/30～2021/01/03／個人4才以上／日本テレビのみ／レギュラー番組・単発番組いずれも各回表示(日別最高値)／ビデオリサーチ調べ

☑ **全国到達人数　　:1分以上視聴人数を推計**
全国平均視聴人数　:番組全体の平均視聴人数を推計

☑ **往路・復路とも歴代最高視聴率を獲得した「箱根駅伝」は、往路・復路とも5000万人前後が1分以上視聴。改めて"地上波テレビのリーチ力"を証明。**

2021年4月改編について

【改編のテーマ】

★コロナで多様化した生活者のライフスタイルに、
最大限 “届ける” タイムテーブル

→ 第一に「生活者ファースト」であること
→「withコロナ」&「afterコロナ」時代の
日本テレビの新たなタイムテーブルであること
→ 配信をはじめとするマルチプラットフォーム戦略の推進

❶ GP帯の積極視聴強化

❷ BC･プラチナ帯の改編

❸ 平日午前ベルト番組リニューアル（MC変更）

日本テレビのマルチプラットフォーム展開の実践例

●「ガキの使い！年越しSP 絶対に笑ってはいけない大貧民GoToラスベガス24時」
（12/31）見逃し配信（Hulu）
⇒バラエティ過去最高となる初日の新規会員数獲得

●1月期水曜ドラマ「ウチの娘は、彼氏が出来ない!!」
⇒第1話（1/13）見逃し配信（TVer・日テレTADA）
日本テレビの水曜ドラマで歴代1位の約240万回再生

●第99回全国高校サッカー 地区大会決勝＆全国大会
（TVer・公式HP）　※LIVE＆見逃し配信合算
⇒総再生回数：882万回　総視聴人数：234万人（いずれも過去最高）

●コロナ禍の「番組連動オンラインLIVE」によるマネタイズ
★「有吉の壁」KOUGU維新　LIVEイベント（Hulu）
★「DASADA」日向坂46
朗読劇＆ファッションショー＆LIVE
オンライン開催（Hulu・BARONほか）

補足資料

セグメント別　実績

（単位：百万円）

2020年度 第3四半期	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ﾒﾃﾞｨｱ・ ｺﾝﾃﾝﾂ事業	生活・健康 関連事業	不動産 関連事業	計				
売上高	264,579	14,812	7,717	287,109	4,922	292,031	△8,265	283,766
セグメント利益 又は損失（△）	27,189	△5,345	2,836	24,681	293	24,974	△736	24,237

事業区分	主な事業内容
メディア・ コンテンツ事業	テレビ広告枠の販売、動画配信事業、有料放送事業、 映像・音楽等のロイヤリティ収入、パッケージメディア等の販売、通信販売、 映画事業、イベント・美術展事業、テーマパークの企画・運営、 コンテンツ制作受託
生活・健康関連事業	総合スポーツクラブ事業
不動産関連事業	不動産の賃貸、ビルマネジメント、太陽光発電事業

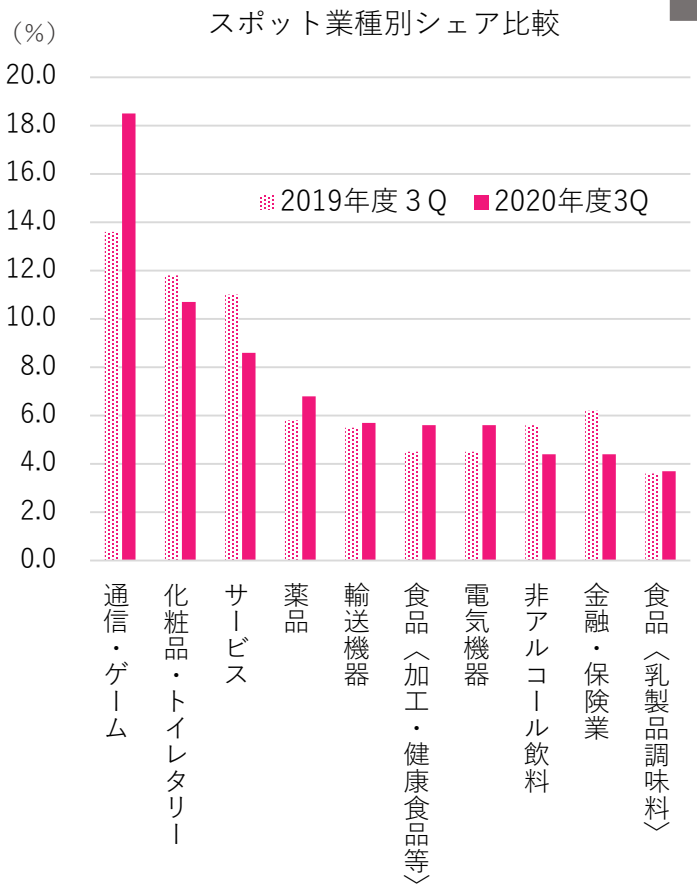
放送収入 前年同月比

（単位：百万円）

タイム	2019年度（%）	2020年度（%）
4月	△3.2	**△2.4**
5月	△2.1	**1.9**
6月	△10.9	**△3.1**
7月	△5.8	**△3.8**
8月	0.9	**0.6**
9月	9.2	**△11.6**
10月	8.7	**△10.2**
11月	0.2	**0.1**
12月	0.0	**△8.0**

スポット	2019年度（%）	2020年度（%）
4月	△1.9	**△24.7**
5月	△11.2	**△40.2**
6月	△5.9	**△47.5**
7月	△4.5	**△32.6**
8月	△7.7	**△26.4**
9月	△10.5	**△18.5**
10月	△15.7	**3.4**
11月	△10.2	**0.4**
12月	△7.2	**11.6**

スポット業種別売上シェア
- 地上波（日本テレビ放送網） -



	2019年度 第3四半期	シェア （%）	増減率 （%）
1	通信・ゲーム	13.6	6.4
2	化粧品・ トイレタリー	11.8	△19.9
3	サービス	11.0	△8.7
4	金融・保険業	6.2	△8.4
5	薬品	5.8	△13.4
6	非アルコール飲料	5.6	△4.9
7	輸送機器	5.5	△2.1
8	映画・演劇興行	5.0	△8.4
9	電気機器	4.5	5.9
10	食品<加工・ 健康食品等＞	4.5	2.9

2020年度 第3四半期	シェア （%）	増減率 （%）
通信・ゲーム	18.5	10.3
化粧品・トイレタリー	10.7	△ 26.4
サービス	8.6	△ 36.8
薬品	6.8	△ 5.1
輸送機器	5.7	△ 16.6
食品 ＜加工・健康食品等＞	5.6	0.1
電気機器	5.6	△ 0.4
非アルコール飲料	4.4	△ 35.9
金融・保険業	4.4	△ 42.5
食品 ＜乳製品調味料＞	3.7	△ 17.0

注： 増減率は実績の前年同期比。内部管理数値です。

HJホールディングス概況

①2020年度第3四半期の売上高は前年比119%を達成

●コロナ禍の生活スタイルの変化もあり、配信事業は引き続き活況
●新規会員数も、第2Qに引き続き好調推移

②バラエティ番組配信の大幅拡充・名作アーカイブの有効活用

●第3四半期から「有吉ゼミ」「深イイ話」「仰天ニュース」「世界一受けたい授業」「嵐にしやがれ」「鉄腕DASH」「イッテQ！」「おしゃれイズム」の配信開始
●大ヒットドラマ「ごくせん２」を初めて配信
●「絶対に笑ってはいけない」シリーズ18作を一挙配信

③地上波番組・大ヒット映画と連動したオリジナル配信が好調

●連続ドラマ「リモラブ」「35歳の少女」のオリジナルストーリー配信
●人気Youtuber東海オンエア冠バラエティを地上波＋Huluで展開
●福田雄一監督映画「新解釈・三國志」連動のオリジナストーリー配信
●「イッテQ！」過去VTRを名作ライブラリーとして配信開始
●「MISIA音楽特番」のライブ完全版を配信

④NiziU関連コンテンツが引き続き絶好調

- 新コンテンツ「We NiziU!」配信スタート、会員獲得に多大な貢献
- 地上波初の冠バラエティ「We NiziU TV！」に連動した完全版も配信

⑤話題のアニメソフトが新規会員獲得に奏功

- 映画「鬼滅の刃」が社会現象に、アニメ版配信で会員獲得に貢献
- 「名探偵コナン」「呪術廻戦」をはじめ、アニメコンテンツユーザーが拡大

⑥「スポーツ」のライブ配信で新たな取り組み

- 「リコーカップ」でHulu初のゴルフ配信、マルチホール中継などにトライ
- 日本シリーズを配信、新規会員獲得に奏功
- プロバスケットボール「Bリーグ」配信も新たにスタート

⑦Huluストアでのライブ配信（TVOD事業）を大幅拡充

- 「サザン年越しライブ」「白石麻衣卒業ライブ」「バズリズムライブ」など注目の音楽ライブを配信
- 熱狂的ファンを持つ「ヒプノシスマイク」の舞台を独占配信
- 有吉の壁から誕生した「KOUGU維新」ミュージカルを配信

2021年 映画事業の主なラインナップ

☆＝日テレ主幹事　★＝日テレ共同幹事

公開	作品名	配給	備考	
3/19 （金）	☆劇場版 奥様は、取り扱い注意	東宝	2017年放送の大ヒットドラマの劇場版。 奥様は元特殊工作員、夫はエリート公安警察 敵か味方か？衝撃のドラマ最終話から新たな物語が今、始まる！ 監督：佐藤東弥　出演：綾瀬はるか　西島秀俊ほか	
4/16 （金）	名探偵コナン　緋色の弾丸	東宝	前作は7年連続シリーズ興行記録樹立(興収93.2億）。 劇場版「名探偵コナン」第２４弾！ 監督：永岡智佳 声の出演：高山みなみ　山崎和佳奈	
6/25 （金）	それいけ！アンパンマン ふわふわフワリーと雲の国	東京 テアトル	映画アンパンマン第３２弾 雲の国でドキドキふわふわ大冒険！ 監督：川越淳　声の出演：戸田恵子　中尾隆聖ほか ゲスト声優：深田恭子　山崎弘也（ｱﾝﾀｯﾁｬﾌﾞﾙ）	

2021年 映画事業の主なラインナップ

☆＝日テレ主幹事　★＝日テレ共同幹事

公開	作品名	配給	備考	
2021年 夏	**★竜とそばかすの姫**	東宝	アニメーション映画監督・細田守が辿り着いた渾身の最新作 監督：細田守	
公開日 未定	**★ザ・ファブル 殺さない殺し屋**	松竹	2019年大ヒットした大型アクション映画の続編！ 世界も称賛したアクションをさらにスケールアップし早くも劇場に帰ってくる！ 監督：江口カン　出演：岡田准一　木村文乃ほか	

2021年 イベント事業の主なラインナップ

※新型コロナウイルスの影響で開催が延期・中止になる可能性あり

期間	イベント名	内容
[東京展] 2020年11月21日(土) ～2021年4月4日(日) 江戸東京博物館	国立ベルリン・エジプト博物館所蔵 **古代エジプト展　天地創造の神話** 	**古代エジプト神話の世界へ** 世界の始まりは混沌とした原初の海「ヌン」であった。 その海から、すべてのものが生まれ、育まれた。 しかし、世界の終りがやってくると、すべてのものは再び原初の海へ飲み込まれていく…。 本展では、そんな古代エジプト人が信じた「天地創造と終焉の物語」をテーマに、ドイツ・ベルリンにある、「ベルリン国立博物館群エジプト博物館」のコレクションの中から選りすぐった約130点の作品を展覧中。
[東京公演] 2021年4月24日(土) ～5月10日(月) 新国立劇場　中劇場	**丸美屋食品ミュージカル** **アニー** 	**2021年、アニー公演をお楽しみに！** アニー：荒井美虹、徳山しずく ウォーバックス：藤本隆宏 ハニガン：マルシア グレース：笠松はる ルースター：栗山航 リリー：河西智美 チケット一般発売予定2月27日(土) （※状況により発売日は変更になる可能性があります。最新情報はアニー公式HPでご確認ください） ※2021年公演は新型コロナウイルス感染症対応のため、内容や演出を例年とは変更して開催させていただきます。

2021年 イベント事業の主なラインナップ

※新型コロナウイルスの影響で開催が延期・中止になる可能性あり

期間	イベント名	内容
[東京公演] **2021年5月4日(火・祝)～5月28日(金)** **明治座**	**魔界転生** 	**2021年、アクション・エンターテインメントの最高傑作、再び降臨！** 平成最後の秋を席捲した話題作『魔界転生』を２年半ぶりに再演！ 歴史上の剣豪たちが次々と甦り、現世の怨念を晴らさんと、時空を超え、悪鬼となり、徳川幕府と対決する、豪華絢爛、奇想天外、壮絶・壮大なエンターテインメント時代劇。 派手な大立ち回りやフライング、華と実力を兼ね備えた豪華キャストの競演、必見の舞台です！ 【原作】山田風太郎（角川文庫刊）【脚本】マキノノゾミ 【演出】堤幸彦 【企画・製作】 日本テレビ 【出演】上川隆也 小池徹平 藤原紀香 村井良大 木村達成 田村心 岐洲匠 宇野結也 財木琢磨 山口馬木也 渡辺大 浅野ゆう子 松平健
[東京展] **2021年6月9日(水)～9月6日(月)** **国立新美術館** **企画展示室1E** **（東京・六本木）**	**ファッション イン ジャパン** 1945-2020 ― **流行と社会** 	**もんぺからサステナブルな近未来まで、** **戦後の日本ファッション史をたどる、世界初の大規模展！** 1970年代以降、日本人が生み出した装いの文化は、その独自の展開から世界からも注目されてきました。本展は、そうした豊かな表現を生み出すきっかけとなった明治期以降の社会状況や流行といった現象を発端に、戦後から現在に至るまでの日本のファッションを包括的に紹介する展覧会です。 衣服だけでなく、写真、雑誌、映像といった豊富な資料を通して、流行の発信者と衣服をまとう私たち、そしてその両者をつなぐメディア、それぞれの軸から各時代のファッションを社会現象とともに紐解いていきます。 戦中戦後の国民服やもんぺの時代から、国際的に華々しい活躍を見せた日本人デザイナーの作品、日本の若者から発信されたKawaii文化まで、世界に誇る日本のファッション文化のすべてをご覧いただきます。

2021年　イベント事業の主なラインナップ

※新型コロナウイルスの影響で開催が延期・中止になる可能性あり

期間	イベント名	内容
[東京展] 2021年8月21日(土) ～12月5日(日) 寺田倉庫G1ビル	「バンクシーって誰？展」 	**アート界の異端児 “バンクシー” の謎に迫る、日本オリジナルの展覧会！** 本展は、世界各都市を巡回し人気を博した「ジ・アート・オブ・バンクシー展」の傑作群を、日本オリジナルの切り口で紹介する意欲的な展覧会です。 **プライベート・コレクター秘蔵の額装作品を中心に、活動の主戦場である“ストリート” に描かれた作品を、テレビ局ならではの街並み再現で没入空間として展示します。** **――それはまるで“映画のセット”。** ストリート・アーティストの巨匠、キース・ヘリングやJ.M.バスキアの次世代として、いま世界で最も注目を集める時代の先駆者“バンクシー”。その活動の意味を、幅広い世代に楽しく理解していただける貴重な機会となります！ 東京以降、名古屋、大阪、郡山に巡回予定。

日本テレビのイベントプロデューサーを 超フィーチャーしたYouTubeちゃんねる！！

コロナ禍で、なかなか多くのお客様に会えないこのような時だから…こそ！
お客様にイベントの楽しさを忘れてほしくない！元気をお届けしたい！！
そんな思いから、
普段、おもてに出てくることはないイベントプロデューサーが、
時にするどく、時にゆる～く、情報を発信していきます。

**こちらから
ご覧いただけます！**